

ちくさんスナップショット

平成 26 年 9 月 第 40 号 株式会社富士飼料

【改善と改革】

私の好きな英語のことわざに"A rolling stones gathers no moss"（転がる石に苔むさず）というものがあります。転がる石には苔がつかないので、いつまでも新鮮で変化に富んでいる、といった意味です。

これはドンドン積極的に変化して、それにより良いものに変えてゆく考え方です。逆に言えば、動きがなく変化もしなければ、停滞し、いずれは衰退していく。とも言えます。自ら動きもせずに、現状が変わる事はなかなかありません。

今年度も既に半分が過ぎようとしています。弊社は今年度のテーマに「改善と改革」を挙げています。このことわざの様に、現状に満足せず、変化すること、動くこと、活動的なこと、新しいことに価値を見出し、もう一歩先を見て「転がって」行きたいと考えております。ちなみに、バンドの rolling stones も私、大好きです。

【大崎流通センター：佐藤研治】

【スタッフ紹介】

沼田幸朗（ヌマタ ユキオ）と申します。7月に入社いたしました。

1981年生まれの33歳です。妻・子供2人（男3歳・1歳）の4人家族です。10月には待望の女兒が誕生予定です。

以前はサービス業に従事しておりました。畜産については全くの素人ですが、全力で頑張ります！今後ともよろしくお願い致します。



【注目の種雄牛3頭枝肉成績】

まずは美国桜、雌はなんと平均 BMS9.8！抜群ですね。当初は子牛が小さいなどバラつきも報告されていましたが、勝忠平や平茂勝などの気高系への交配で増体がカバーされ体型も良いそうです。

去勢平均 510.0kg BMS7.9 メス平均 465.5kg BMS9.8

次に直太郎(百合茂×安平×隆桜)が抜群の増体力を見せています。去勢で平均約 550kg の枝重で、600kg オーバーの報告もあります。BMS 平均 8.4 で、依然として質量兼備を求められる今のニーズに合った牛ではないでしょうか。安福久に交配が理想ですね。百合茂の後継牛としてこれから注目です。

去勢平均 548.7kg BMS8.3 メス平均 479.7kg BMS7.7

久富福(安福久×平茂勝×紋次郎) BMS に関しては平均 8.5 と良いスタートを切りました。情報はまだ少ないですが、近々育種価ランキングにも入り込んできそうです。気高への交配がおすすめです。

去勢平均 502.4kg BMS9.4 メス平均 440.4kg BMS7.8

【東北支店：宮城県北・岩手県南担当：松浦卓也】

【輸入粗飼料情勢】

<アルファルファ>

品質は天候に恵まれ良好ですが、アメリカ国内乳価の高騰（史上最高値）と急激に増えている中国からの需要により、依然高値で張り付いております。トウモロコシの先物価格が下落している事から今後、やや相場が下がるのではないかとの見方もあります。

<チモシー>

1 番刈は天候に恵まれ、ここ数年になく良好であり、2 番刈の収穫も順調に進んでおります。価格的には昨年に比べ下がったものの、依然、使用するには高く、日本の畜産農家にとっては扱い辛い価格となっております。

<オーツヘイ>

13 年産オーツヘイは、雨当たり被害が発生していますが、大半が軽い雨で済んでいることもあり、見た目がきれいなローグレード品が多く発生しています。相場は、中間グレード品からローグレード品については多少下がることが期待されています。

【大崎流通センター：佐藤研治】

【季節の変わり目の健康維持】

◎夏～秋は暑い夏の疲れの影響を受ける季節です。

暑い夏には、喉越しの良い冷たい物をどうしても多くとってしまいます。そんな夏の食習慣の積み重ねによって、秋の胃腸はダメージを受けている場合があります。

◎秋に出る夏の疲れによる不調は様々。

胃腸の不調を引き起こすのはもちろんのこと、身体が重だるい、気分が優れない、また持病が辛くなる、花粉が辛い・・・などの症状を引き起こすこともあるようです。

◎秋に疲れを出さないためにできること。

胃腸のためにも、冷たい飲み物や食べ物、甘い物、そして、水分全般の取り過ぎには注意してみてください。そして、寒暖の差が激しい季節です。風邪予防のために、夏感覚で薄着をして身体を冷やさず、汗をかいたら（首周りや腰など）汗をかいた場所を冷える前に拭いてください。荷物にならない薄手のストールやジャケットやカーディガンを持ち歩いて、寒くなったらさっと着られるようにしておくのもおすすめです。

【宮城県南担当：沼田幸朗】

【夏休み子供科学電話相談】

私は夏休み期間のNHKラジオ第一『夏休み子供科学電話相談』の大ファンです。このラジオ番組は、子供達の素朴な疑問に対し各分野で専門の先生方が回答するという生放送番組です。子供たちの質問内容も様々で、例えば(なぜお母さんは毎日怒るの?)とか(命はどうして一つだけか?)などの難問や珍問。それに対して専門家の先生がやさしく丁寧に回答するのですが、大人が聴いていてもとても勉強になります。

大人が分かっているようで実は知らない事だったり、大人では発想出来ないような鋭い目線で質問して来たり。その分野では著名な先生もタジタジになりながら回答しているのを聴いているとついつい可笑しくてまた、子供の発想力って凄いなと感心させられます。

昨今、無関心や無気力の子供が増えてきているといわれますが、まだまだ元気な子供たちが沢山いることを分らせてくれる番組です。

今年も8月末で番組は終了しましたが、来年の夏休みにはまたスタートしますので是非聞いてみて下さい。

【宮城県南担当：斎藤勉】
